

俺が黒猫の 太ももを

ぽぽちちpresents



ADULT ONLY

俺が黒猫の 太毛を



今日俺は

サッ

後輩の買い物に
付き合うこと
になった...



オ…オイまでよ!!
黒猫 — — — !!!

フツ…
情けない雄ね
この程度の
スピードに
ついてこれない
なんて…

それと私の足元
よく見て頂戴

そんなに早歩き
しなくても
無くなるような
もんじゃないだろ!?

これは早歩き
じゃなくて
飛んでるの
地獄の技よ

ああ
そーかよ

コイツは今日も
自分の好きなか
アニメキャラに
なりきっている
みたいだ…



オ…オイ
大丈夫か？



うっ…!!!



や…やるわね人間ども…
この私に攻撃をしかける
なんて…褒めてあげるわ

な…泣きそうに
なってるじゃねーか!!!

うっ…
うっ…
うっ…



フツ…私を
誰だと思って？
何も感じ
ないわ…

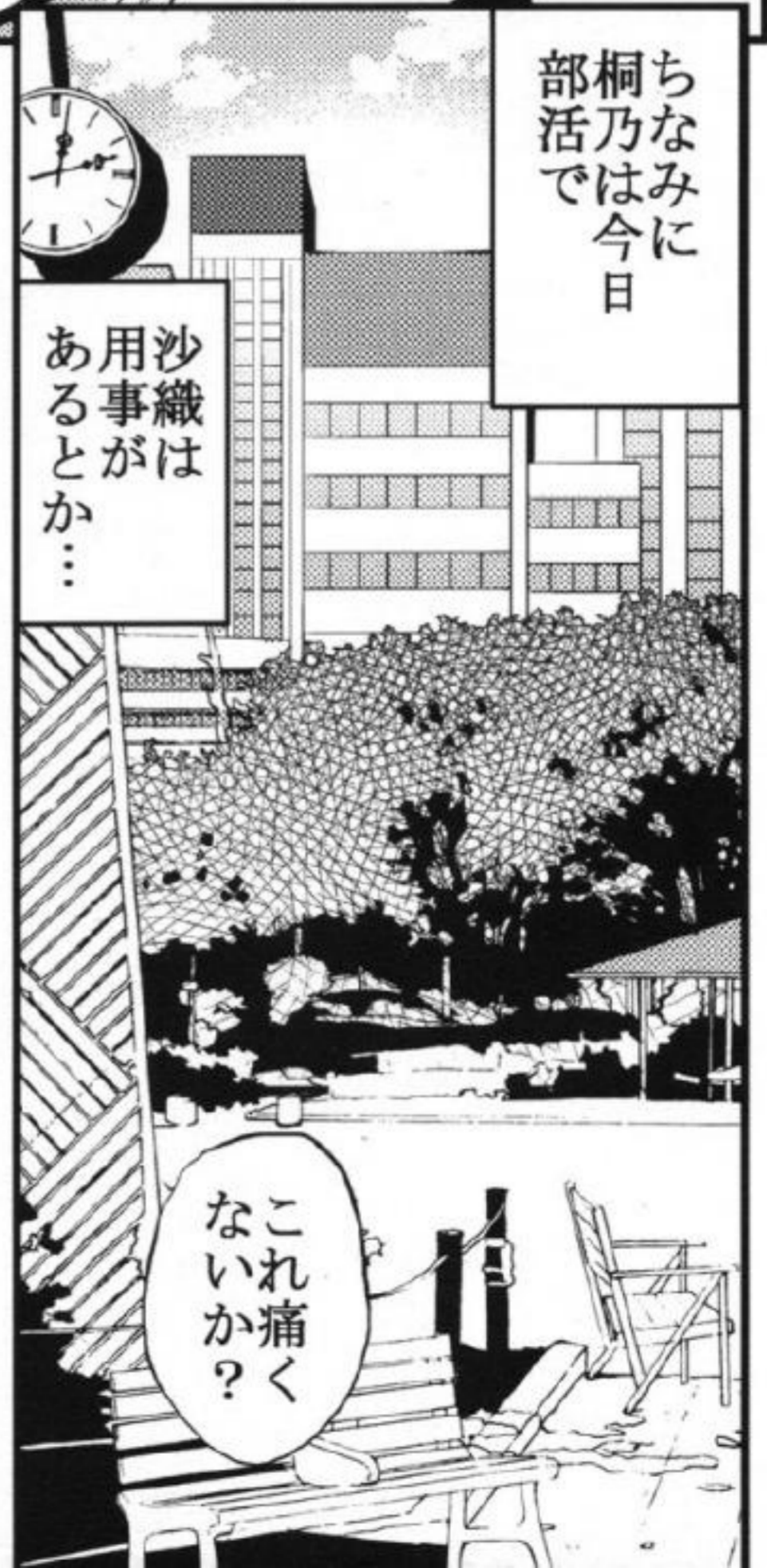
んっ!!!

メチャメチャ
痛そうじゃねえか

そ…
そうか

ツッ

ツッ



ちなみに
桐乃は今日
部活で

沙織は
用事が
あるとか…

これ痛く
ないか？

だ大こよ
ろ丈れし
う夫で

!!

パンツ
見えそう

そ...
それ...
し...
も...

どこ
見てるのよ

ス...スケベな雄ね
そんなに私のパンツが
見たいの?

ハママ

す...すまん

ど...

!!?

ス...



い...いつも
忠実に働く...
ね...下僕への

ご褒美よ

はあ？



なっ

なっ

なっ...何やってんだ
お前は ——— !!!



えー…
読ませていたんですが
原稿についてですが

使い物に
なりません

色々設定を
詰め込みすぎと

キャラクター
が痛い

はっきり
言って
ひどい
出来です

さすが
厳しいな
おーりんさんは

もう
三時
間も
だ
し
て
る
よ

第二編集部
雷撃文庫編集部

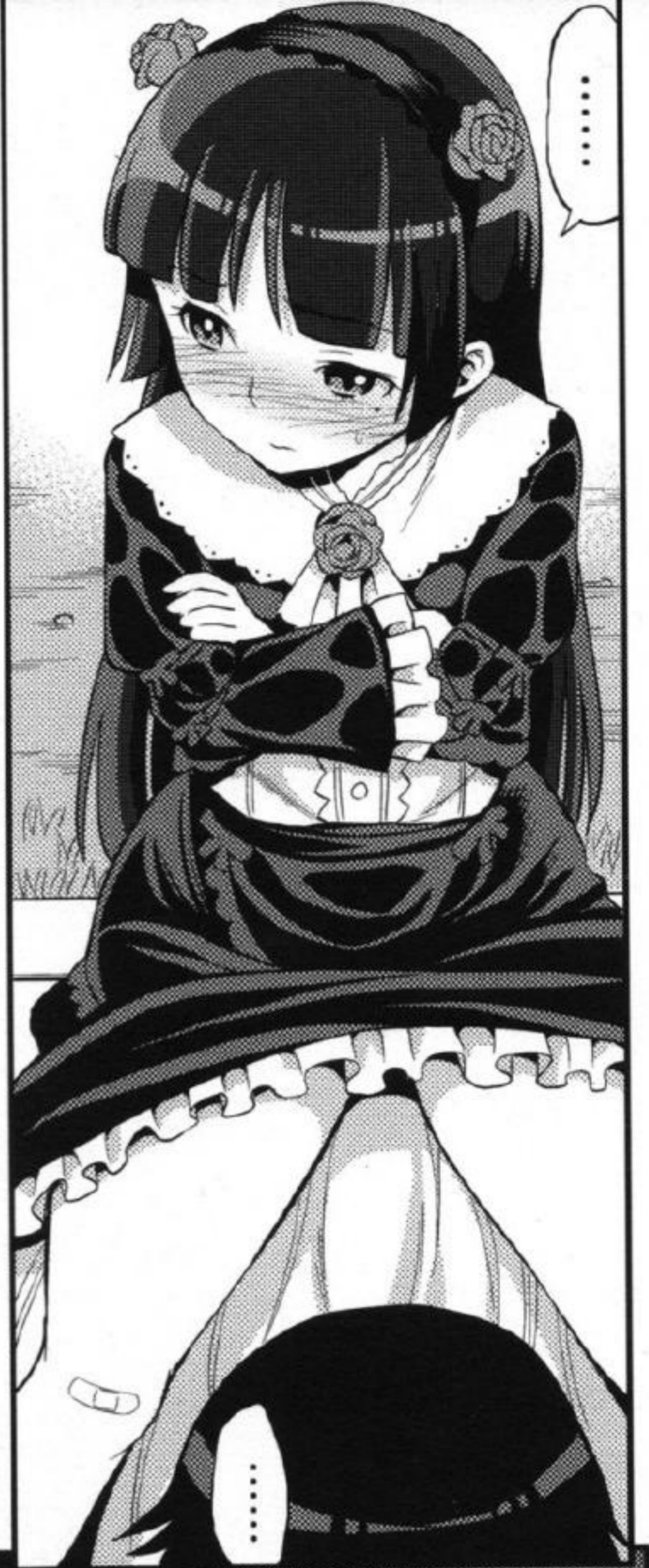
相手
中学生
だ

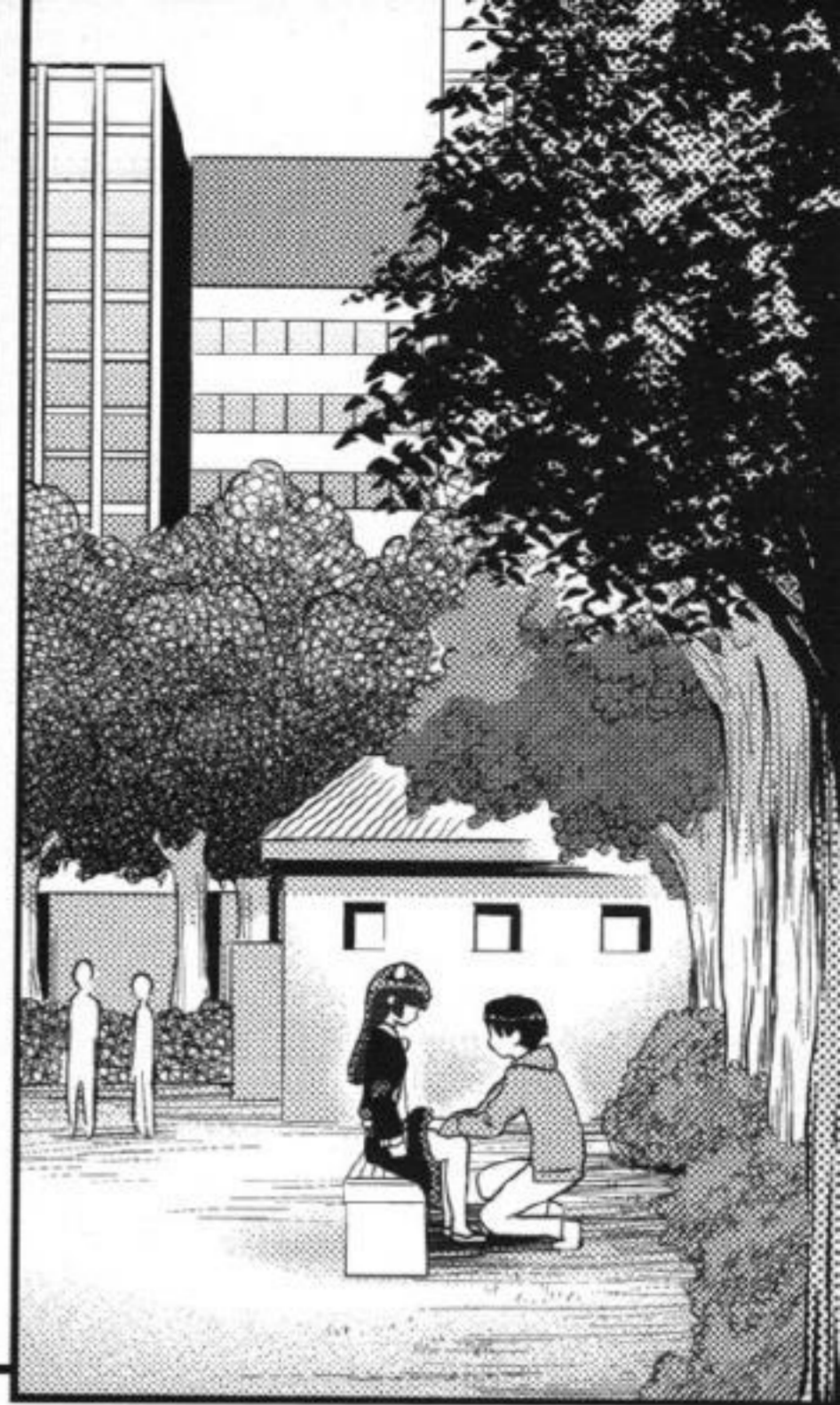


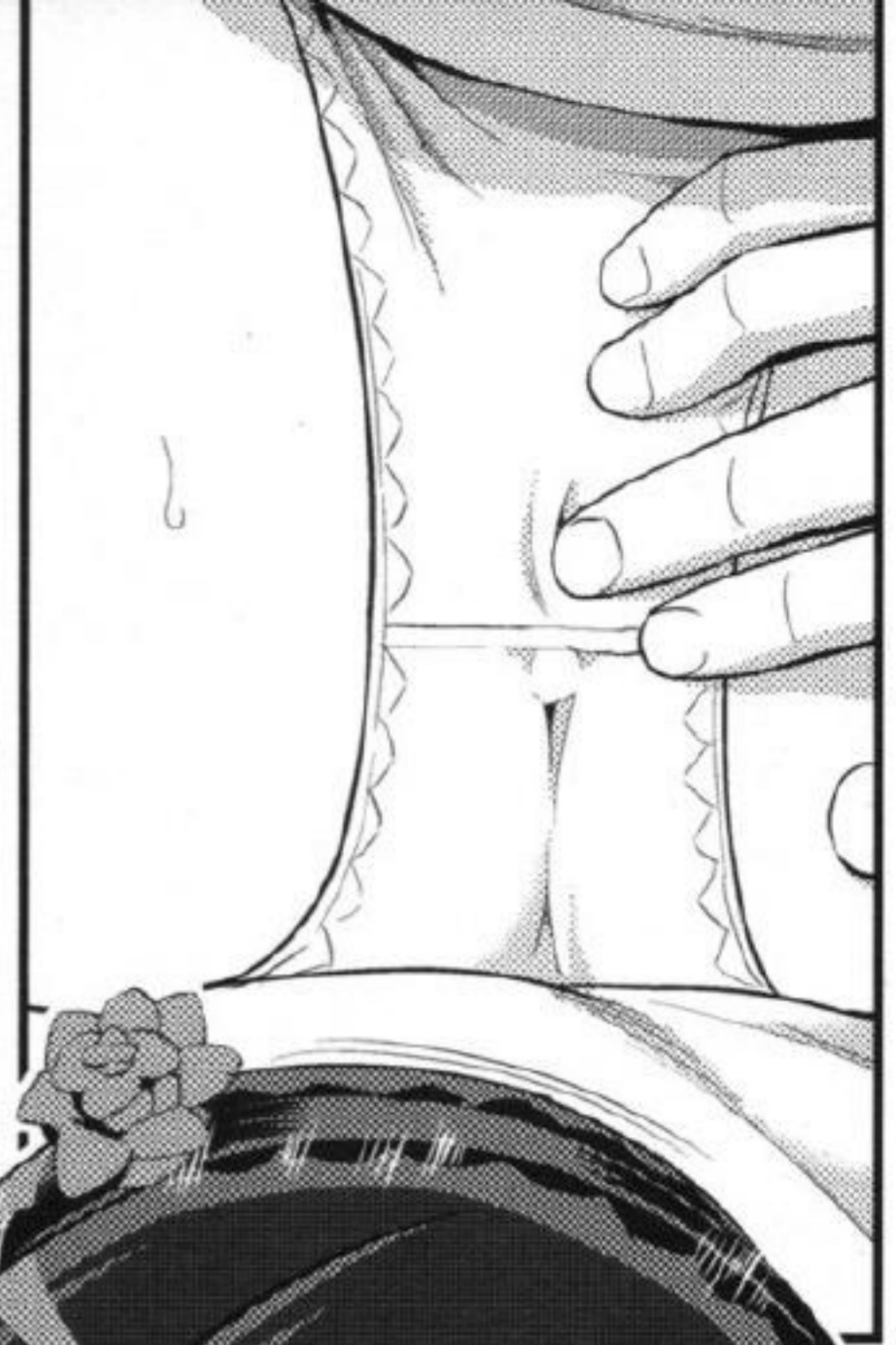
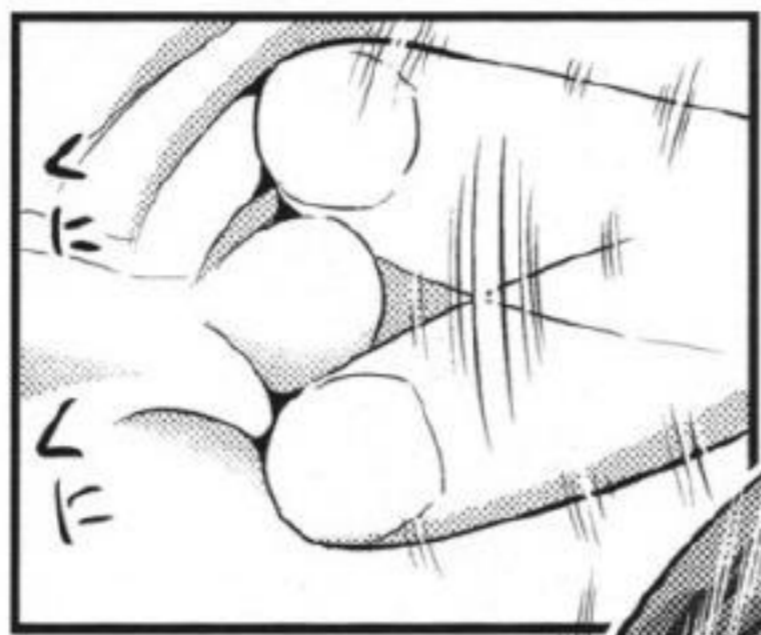
泣かしてんじやねえよ



他に
言いい
かなの
様!!!







な…何を
言ってるの？

こ…これ
気持ち
いいの
か？

わ…私が
人間ごときで
感じる
と
思わない
で頂戴

こヤ
れべ
い…

な：何よ
こんな所に
連れて来て…

は…

はれんち
破廉恥な
オス
雄ね

俺じゃあ

感じ
ないん
だよ？

そ…

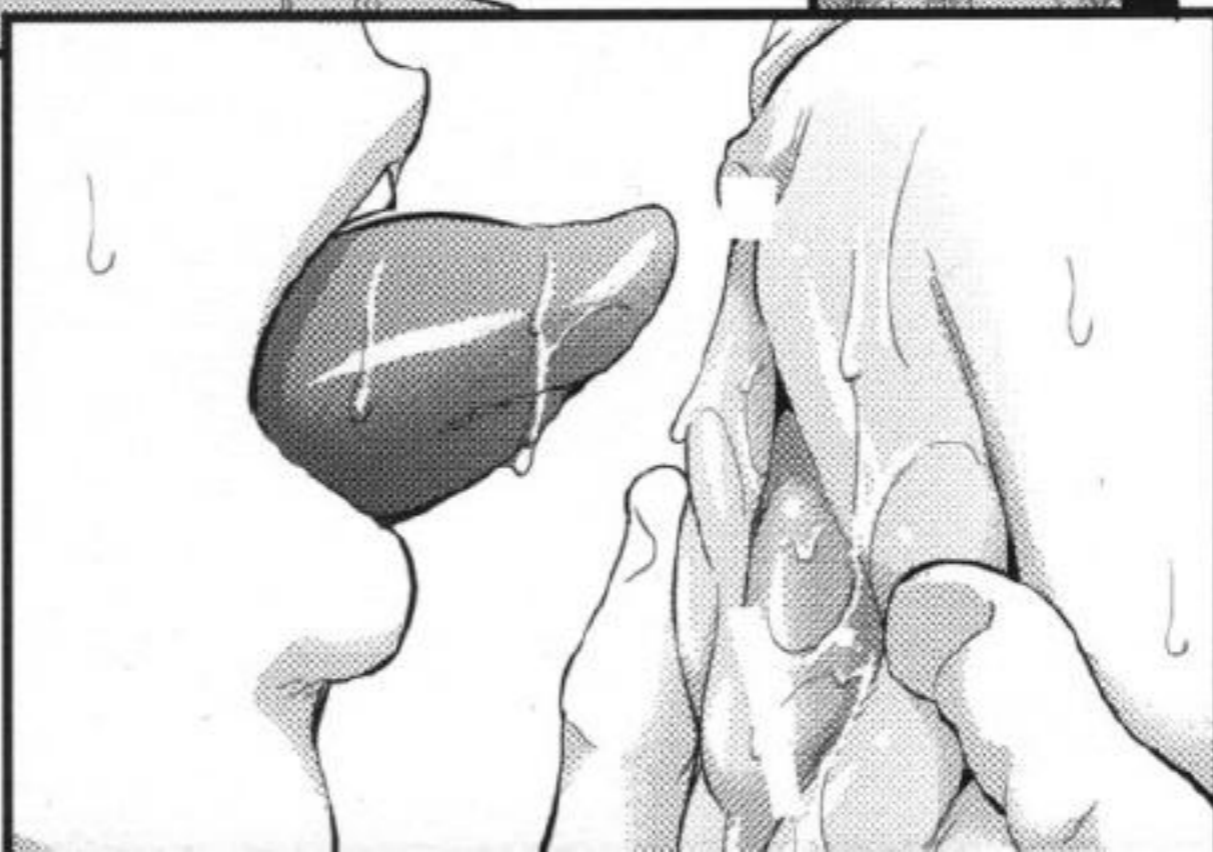
そ
う
よ…

イヤ
確か
めたく
な
った
んだ

そ
う
か…

人間
ごと
きじ
や
感
じ
な
い
つ
て
こ
と
は…

は
ま
は
ま
は
ま





あ…
当たり前よ
莫迦ね

俺みたいないな
人間ごときじゃ
感じないんだろ？

ちよ…
ちよと
びつくり
してるだけ

へ…



あっ

じゃあ...

これでもか？



あああああ
あああああ



あれ？

ひよつとして
イツたのか？

まさかこの俺が
黒猫にこんな
Sになる
なんて…

イツたん
だよな？

人間誰しも
S心もM心も
持つていて…

そう言えば
何かの本に
書いて
あつたけ…

場所や
人によつて
どちらかに
変化して…
いくつて…

“^{クイーン}夜闇の女王^{クイーン}”も
たいした事ないんだな

ふ

ふ

...

ふ

ふ

...





ぬる

ぬる



フフ

い...いいわ...わ...私の
本気見せてあげる



無理するなよ
黒猫...どうせ
チ○コ見るの
はじめてだろ?

な...なんて
邪悪な形...



あ...あなた
なんか...

一瞬で...

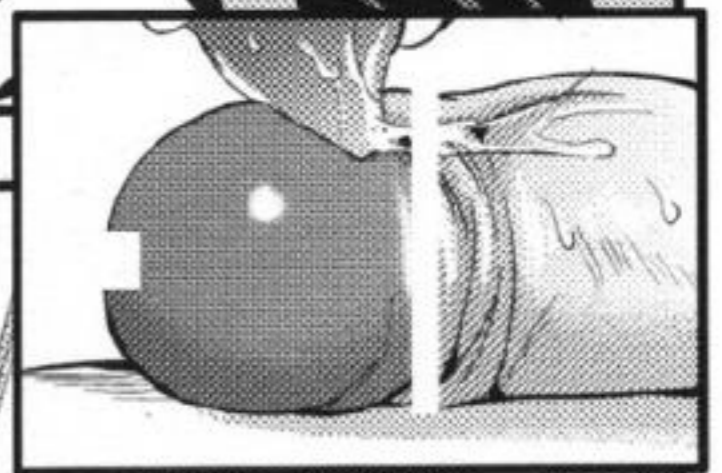
ズン

ズン



い：一瞬で
妖気を抜いて
あげるわ：

……



ぐっ……

ママ!?
う……上手い……

カ
カ



カ
カ



何だよ
黒猫



本当は
ここに
コイツが
欲しかったのか？



フエラ
したんじゃ
ないの？

だから本気を
見せるとか
言つて...



別に...

べっ...



ホラ
おねだり
しようか？

オチンチン
欲しいつて

ば...
莫迦あ

え？
じゃあこれ
いらなの？



ほほ…
欲しい…

オ…オチンチン
欲しいわ…

フツ

いいね

お前素直な
方がいいよ





は...入ってる
オチンチン
私の中に...

やア...

びしょびしょ...



どうだ俺の
チ○コ
いいだろ？

別に...

た...たいした...
こ...事...ないわ...
こんなの...

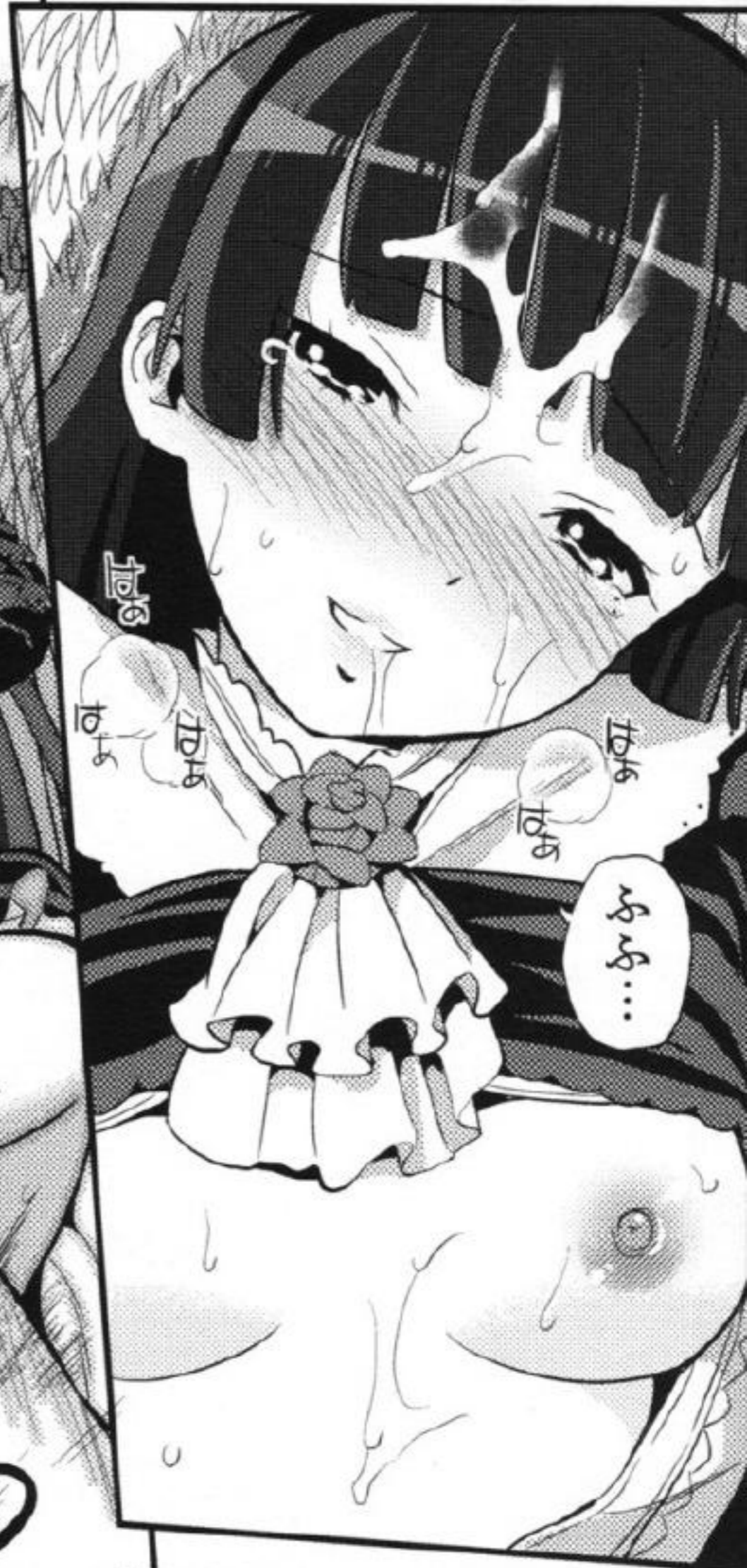
ムッ
ズッ

あー

嘘をつけよ
体ビクビクしてる
じゃねーかよ
本当素直な方が
いいって
言ってるのに

あー

ズッ
ズッ



う...うおつ

黒猫の
中...

ほら...自分でも
わかるか？
マ○コ中
座撃してるの
やらしい体だな

どんどん
きつくなってる

そだ...だにめ
乳首...
びん

うおつスゲエ
潮が噴き
出てきた

オオオ...
止まんない
黒猫潮
止まんないぞ

だっ...だって
か...感じ
ちやうから...

ああああ
ああああ

あああ

あ



ダダ...
ダメ...

イ...

そう...
イキ...



一緒に...
一緒に...

一緒に...
イキたい...



あ
あ
あ
あ
あ



数日後ー

ねえねえ!!
このメルルちゃん
ファイギニア!!
出来完璧じゃない!!?



フツッ:
アナタの
審美眼どうか
してるんじや
ない?

よくみてごらんさい
細部の出来が
いまいち
じゃない

お前の
ケツはの
出がはの
神がどな
りかかっ
てな



フンツッ...

ほつと
き
なさい...



俺が黒猫の
太鼓を
発行:ぼぼちち 八尋ぼち
2010年12月31日 コミックマーケット79 東J-30a
印刷:コーケン出版様
ブログ:<http://amechop.blog12.fc2.com/>
メール:yahiropti@yahoo.co.jp
無断転載・無断複製はご遠慮下さい 18禁



俺が黒猫の
太ももを

ほぼちちpresents

ADULT ONLY